務所協 で新年会

述べた。

その後、

賛助会会長で

協力をいただき、全力で 続き、協会と賛助会のご

は表裏一体の関係。

引き

県内から多

取り組んでいきたい」と

を結集して災害からの復 換。続いて「今 会長は冒頭、出 会長は冒頭、出 のに立った山田 人の考え

呼びかけた。 こう」と出席者に力強く 揮して社会に貢献してい 年になる。力を十分に発 計業界にとっても重要な 創造するわれわれ建築設 興にあたる年。建築物を

19 貝

2012年の新年

協会(山田美光会長)

会を前橋テルサで開き、

震災が発生し大変な年 事長は「昨年は東日本大 計センターの岡田敦志理 続いて群馬県建築設 われわれ設計

センターにとっても大変 だったが、

県消防用設備等点検済表 (星野義夫会長) 群馬県消防設備協会 と群馬

高崎上建組

無災

賛助会の樺澤会長の発声で乾杯 示管理委員会は20日、消 ても理解を深めた。 見込まれる消防法につい 最近の消防設備の動向 や同協会員、その他関係 合ビルで開催した。当日 防用設備等実務研修会を **薬会から講師を招いて講** 者ら多数が県内各地から 前橋市内の群馬県公社総 運が行われ、
 集結。日本火災報知機丁 今後、大幅な改正が 県内各消防本部職員 出席者は、



方人あたり) が2・9

防長会の赤川

「今後、消防法

実りあるものが

が重要」と述

いと期待した。

の適正な設置

はもとより、

人ひとりの防

件増加。 報値)は、総出火件数が 年間で最高の人数となっ 937件で前年比135 における県内の火災(速 の小見洋次長は、 6月までの半年の全国の ている。また今月10日に、 前年比14人増え、ここ4 死者数は39人で 県消防保安課 一月から 「昨年



設備を説明する橋口氏

くが集まり、

高崎土木建築業協



拡大を防ぐには の発生を減ら

2

明氏の発声により声高ら 輪が広がった。 会場に歓談の

サンテック社長の樺澤義

厳しい年だった。これま | る環境にはなくなってき

でのように官公需適格組

ている。われわれセン

合として随契で受託でき 一ターと建築士事務所協会

無 消防用設備で実務者研修 角军 深

消防設備協会

変えて指導いただければ 師に対して感謝の言葉を や協会員、さらに多忙の 義を強調した。 ありがたい」と講演の意 一番大事。 会としては、安全安心が 述べた後、「われわれ協 中、駆けつけた来賓や講 に勉強され、 した各消防本部 また角度を 数字」と厳しい状況を示 6件と全国で8位という 馬県内の出火件数(人口 したが、それによると群 火災状況の確定値を発表

小見次長は

改正されこと

発展するよう祈念した。 るとともに協会がさらに と賛助会員が親睦を深め 約120人が出席、会員 会員と賛助会員合わせて

一高橋豪一 信澤理事長 発展を 願する や市業 公共工 郎廳 冒頭